

基本目標1 いきいきと子どもが生まれ育つまち

1 母性並びに乳児及び用事などの健康の確保及び増進

(1)子どもや母親の健康の確保

基本目標1 1-(1)-①	母子健康手帳の交付	P36	福祉健康課(保健センター)
内容	妊娠・出産・育児まで一貫した健康状態を記録できる手帳の交付を行い、妊娠届出時には、アンケートおよび個別面接を行います。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度母子手帳発行数 182名 ・妊娠届出時アンケート及び個別面接の実施 		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	妊娠期から継続した支援ができるようアンケート及び面接を継続して実施していく。		

基本目標1 1-(1)-②	妊産婦健康相談	P36	福祉健康課(保健センター)
内容	妊産婦の悩みや不安などの相談に対し、保健師が面接や電話で対応します。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・電話、来所、乳幼児健診時など状況に応じ実施。 ・母子手帳交付時、こんにちは赤ちゃん訪問、新生児訪問から相談が必要と思われる方には、相談が継続できるよう支援。 		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	妊産婦の悩みや不安などの相談に対し、保健師が面接や電話で対応することを継続する。		

基本目標1 1-(1)-③	乳幼児健康相談	P36	福祉健康課(保健センター)
内容	乳幼児とその親を対象とした保健指導の実施に努めます。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児とその親を対象にした健康相談。電話、来所、乳幼児健診など、状況に応じ実施。 		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	乳幼児とその親を対象とした健康相談を今後も継続実施。		

基本目標1 1-(1)-④	育児相談	P36	福祉健康課(保健センター)
内容	保健師による身体計測、育児相談を月2回行います。また、乳幼児健診などにおいて随時相談を行います。		
実績と課題	平成24年度:乳児225名、幼児208名、小学生1名、健診等フォロー11名		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	保健師による身体計測・育児相談を月1~2回行う。また、必要な方にはその場で管理栄養士による栄養相談を実施。乳幼児健診などにおいても随時相談を行う。		

基本目標1 1-(1)-⑤	歯みがき指導とフッ素塗布	P36	福祉健康課(保健センター)
内容	幼児とその母親を対象とした歯科健診、歯科保健指導とフッ素塗布を行います。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・歯磨き指導(1歳8か月児健康診査:186名、3歳4か月児健康診査:214名、フッ素塗布日:95名) 495名 ・フッ素塗布:94名 		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	1人平均むし歯本数の減少に向け、予防意識が低い人にもフッ素塗布ができるよう、平成26年度の3歳4か月児健診に新たにフッ素塗布を導入し、むし歯予防に努める(1歳8か月児健康診査におけるフッ素塗布は平成27年度以降に導入検討)。年1回7月に実施していたフッ素塗布事業については、平成26年度以降は実施しない。		

基本目標1 1-(1)-⑥	保育所(園)、幼稚園などの歯科保健指導	P36	福祉健康課(保健センター)
内容	歯磨き指導やフッ素塗布を実施するなど保健指導を行います。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センターで、就学前児までを対象とした、歯磨き指導とフッ素塗布を行っている。その際、保育所、幼稚園への案内チラシを配布、また一部個別通知し、啓発に努めた。 ・園に出張しての指導は実施していない。 		
現在の進捗状況	4 遅れている(30%程度)		
次期計画の方針と目標	・9か月健診で仕上げ磨きの重要性を伝え、1歳8か月児健診で、個別歯磨き指導をきめ細かく実施。H26年度から3歳4か月健診で歯磨き指導及びフッ素塗布を行う。出向いた形での指導等はマンパワーの問題、園の意向も踏まえ今後検討したい。		

基本目標1 1-(1)-⑦	ブックスタートの実施	P36	福祉健康課(保健センター)
内 容	乳児期からの母と子どものふれあいを深めるため、4か月児健康診査時に、絵本を活用したコミュニケーションの取り方や絵本の使い方について説明を行いながら、絵本の読み聞かせの必要性を伝えていきます。		
実績と課題	ブックスタート本来の活動である「絵本のプレゼント」については実施できていない(予算の関係にて)。4か月児健康診査において愛育会による絵本の紹介等を実施。また、9か月児健康診査において絵本を活用したコミュニケーションやスキンシップについてチラシを配布して説明を行なった。		
現在の進捗状況	3 やや遅れている(50%程度)		
次期計画の方針と目標	乳幼児健康診査における絵本の読み聞かせの必要性について、今後も継続して啓発していく。絵本のプレゼントについては、今後も検討。		

基本目標1 1-(1)-⑧	ハイリスク妊産婦訪問指導	P36	福祉健康課(保健センター)
内 容	ハイリスク妊産婦への保健師・助産師による家庭訪問指導を実施し、必要に応じて継続訪問を行うとともに、ハイリスク妊婦の支援体制の確立に努めます。		
実績と課題	必要なケースについては継続訪問。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	ハイリスク妊産婦に継続支援ができるよう、関係機関と連携を図りながら支援に取り組んでいく。		

基本目標1 1-(1)-⑨	新生児訪問指導	P36	福祉健康課(保健センター)
内 容	出生連絡票にて希望のあった産婦と新生児を助産師が訪問し、体重測定・相談を行います。低体重児については、継続指導の必要性もあることから、保健師が訪問し、指導に努めます。		
実績と課題	平成22年度より、産婦・新生児訪問の充実をはかり、生後4か月以下の母子を対象とした訪問を全員に実施し、母子の状態を確認できるよう努めている(新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問)。また、里帰り中の訪問を希望される方については、里帰り先に訪問を依頼し、新生児訪問を受けられるように努めた。 平成24年度:168名(新生児訪問指導:122名、こんにちは赤ちゃん訪問:42名、里帰り先訪問:4名)		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	新生児訪問指導及び、こんにちは赤ちゃん訪問指導とあわせて、助産師や保健師が指導にあたり、育児不安等の軽減に努める。		

基本目標1 1-(1)-⑩	未熟児養育指導	P37	福祉健康課(保健センター)
内容	リスクをもった未熟児について、出生後速やかに適切な処置を講じ、健やかな成長を支援していきます。		
実績と課題	・平成24年度 実件数7件 述べ17回訪問		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	関係機関と連携し、早期介入による支援継続ができるように努める。		

基本目標1 1-(1)-⑪	乳幼児健康診査の充実	P37	福祉健康課(保健センター)
内容	4か月、9か月、1歳8か月、3歳4か月児健康診査を実施しています。各健康診査の受診率の向上に努めるとともに、未受診児についてフォローしていきます。		
実績と課題	・平成24年度乳幼児健診受診率 4か月児健診97.5%、9か月児健診96.1%、1歳8か月児健診96%、3歳4か月児健診92.5%。 ・未受診者のフォロー実施。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	乳幼児健康診査の受診率向上を目指す。未受診者フォローの継続実施。		

基本目標1 1-(1)-⑫	乳幼児訪問指導	P37	福祉健康課(保健センター)
内容	各健康診査の未受診児や、各健康診査において訪問相談が必要とされた家庭について随時訪問します。		
実績と課題	健康の未受診児や健診や相談で訪問指導が必要とされた家庭を随時訪問している。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	健診の未受診児や健診や相談で訪問指導が必要とされた家庭を随時訪問の継続。		

基本目標1 1-(1)-⑬	妊婦一般健康診査	P37	福祉健康課(保健センター)
内容	妊婦一般健康診査として、妊娠前期・後期に1回ずつ、超音波(35歳以上の方のみ)、HBs抗原検査、HIV抗体検査にかかる費用を公費負担することに努めます。		
実績と課題	・妊婦一般健康診査として、全14回、超音波検査(4回)、及びB型肝炎抗原検査、C型肝炎抗体検査、HIV抗体検査、子宮頸がん検査、HTLV-1抗体検査、性器クラミジア検査にかかる費用を公費負担している(年齢に関わらず)。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	平成26年度より、新たに風疹ウイルス抗体検査を公費負担し、妊婦一般健康診査がより充実させる。		

基本目標1 1-(1)-⑭	母親学級の開催	P37	福祉健康課(保健センター)
内容	妊婦を対象に、医師・栄養士・歯科衛生士・保健師による講話や調理実習を実施するほか、先輩ママとの交流会やレクリエーションを実施することにより出産・育児への不安の軽減を図ります。また、マタニティブルーについて資料を作成・配付するなどします。		
実績と課題	・平成24年度 母111名、父17名、子21名参加 ・平成24年度から、栄養指導に食事記録を導入し、個々の食事バランスを自身で確認できるようにし、より良い妊娠中の食事について指導。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	教室を受けて良かった、その後の育児がしやすいと思えるような教室運営に努める。		

基本目標1 1-(1)-⑮	親子教室の開催	P37	福祉健康課(保健センター)
内容	各健康診査時や各種相談において経過観察が必要とされた親子を対象として、月2回、親子遊びや、母親の育児不安やストレス解消に対応するなど子育て支援の充実を図ります。		
実績と課題	親子教室：月1～2回、年20回開催。対象児17名(延205名)参加。母親の育児不安やストレス軽減に努め、子どもの発育発達を促すような場・親子遊びを提供した。 親子教室同窓会：前年度に親子教室を卒業した母子を対象に、年1回(8月)開催。入園後の様子確認や相談を実施。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	親子教室：月1～2回、年20回程度開催し、子の発育発達の促しや母親の育児不安の軽減等に今後も努める。 親子教室同窓会：年1回開催し、卒業生した母子への支援を継続する。また、卒業生と参加者の交流できる場を持ち、入園を検討している親への支援も行なっていく。		

基本目標1 1-(1)-⑯	事故防止など啓発事業	P37	福祉健康課(保健センター)
内容	9か月健康診査時において、子どもの不慮の事故防止のための誤飲チェッカーを用いた指導を行うほか、パンフレットを配付して普及啓発を図ります。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・4か月及び9か月児健診における誤飲チェッカーを使った指導を実施。 ・4か月児健診における、愛育班による事故予防について説明・資料配布。 ・9か月児健診において、子どもの不慮の事故防止パンフレットを配布。 		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	不慮の事故予防の普及・啓発を継続実施する。		

基本目標1 1-(1)-⑰	母子愛育会による地域活動事業	P37	福祉健康課(保健センター)
内容	子育て経験を生かした母子愛育会員による子育て支援活動を推進するとともに、新規会員の確保に努めます。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・会員数21名 ・4か月健診での絵本の読み聞かせ、事故防止を実施。 ・育児支援事業として実施している「七夕会」「よちよちハイハイ競走」「クリスマス会」が好評。 ・班員の高齢化と新規会員の確保が課題。 		
現在の進捗状況	3 やや遅れている(50%程度)		
次期計画の方針と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新規会員の確保(広報、健診等での募集) 		

基本目標1 1-(1)-⑱	予防接種の実施	P37	福祉健康課(保健センター)
内容	感染症による患者の発生や死亡者の減少を目的として、「予防接種法、結核予防法」に基づき予防接種を行います。		
実績と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症による患者の発生や死亡者の減少を目的に予防接種法に基づき、継続して実施。 ・平成24年度接種率 ◎定期接種:BCG81.7%、三・四種混合107.6%、ポリオ(生)88.9%、ポリオ(不活化)56.4%、日本脳炎(特例対象者を含む)1期27.1%、2期8.9%、MR1期106.5%、MR2期91.8%、MR3期82.2%、MR4期79.9%、インフルエンザ49.7% ◎任意接種:ヒブ53.6%、小児用肺炎球菌51.1%、子宮頸がん予防44.2%(ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年度から定期接種となる) ・平成25年度 風しんの流行により、大人の風しん予防接種費用の一部助成を実施。(一人3,000円) 		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種法に基づき実施。 		

(2)「食育」の推進

基本目標1 1-(2)-①	母親学級の開催	P38	福祉健康課(保健センター)
内容	妊婦を対象に、医師・栄養士・歯科衛生士・保健師による講話や調理実習を実施します。		
実績と課題	・平成24年度から、栄養指導に食事記録を導入し、個々の食事バランスを自身で確認できるようにし、より良い妊娠中の食事について指導。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	母親学級における栄養指導を継続。		

基本目標1 1-(2)-②	離乳食教室の開催	P38	福祉健康課(保健センター)
内 容	4か月、9か月児健康診査時において、食生活改善員の協力により離乳食講話と試食を実施するほか、4か月児健康診査時に食材リストや離乳食の進め方を記載した資料を配付します。さらに、教室への参加を働きかけます。		
実績と課題	初期・中後期の講習会を隔月で開催。作り方がわかるようにデモンストレーションを実施。事前アンケートを行ない、参加者が知りたいと思っている内容を管理栄養士の講話やデモンストレーションに盛り込むようにしている。作り方・食べさせ方・離乳食の進め方などを相談できるように努めた。 参加者の要望から、平成24年度からメニューを新しいものに変更。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	参加者の意向などに合わせながら、今後も継続。		

基本目標1 1-(2)-③	栄養相談の実施	P38	福祉健康課(保健センター)
内 容	月1回在宅栄養士による栄養相談を実施するほか、各乳児健康診査時に栄養相談を行います。		
実績と課題	在宅栄養士による予約制の個別相談を月1回実施(平成24年度:12名)。また、育児相談や乳幼児健康診査等において管理栄養士による相談を実施(平成24年度:210名)。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	栄養相談を継続実施し、良い食生活・育児へつながっていけるよう支援する。		

基本目標1 1-(2)-④	親子料理教室の開催	P38	福祉健康課(保健センター)
内 容	食生活改善推進員や母子愛育会と連携をとり、「親子料理教室」や「たなばた会」などにおいて、親子を対象に適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習などを行います。		
実績と課題	・食生活改善推進員の事業:親子料理教室 14名 ・母子愛育会の事業:クリスマス会 48名		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	食生活改善推進員や母子愛育会と連携をとり、親子を対象に適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習などを継続する。		

基本目標1 1-(2)-⑤	地域子育て支援センターにおける「食育」に関する講座の開催	P38	福祉健康課
内 容	地域子育て支援センターにおける「食育」をテーマとした親子講座などの開催に努めます。		
実績と課題	地域子育て支援センター(2か所)において実施、今後は参加者が増えるよう周知(広報等)に努める。 参加者数 22年度 大川戸9組23人 23年度 松伏10組21人、大川戸10組21人 24年度 松伏6組12人、大川戸 10組25人		

現在の進捗状況	1 完了(100%)
次期計画の方針と目標	事業継続予定

(3)小児医療の充実

基本目標1 1-(3)-①	こども医療費支給	P38	福祉健康課
内容	こども医療費の支給として、入院は中学校修了までを対象に保険診療分の一部負担金の助成を行い、通院については小学校就学前までを対象に助成を行います。		
実績と課題	平成23年6月診療分から 非課税世帯に限り通院医療費の助成を中学校卒業までに拡大 平成24年10月診療分から 非課税世帯に限らず通院医療費の助成を中学校卒業までに拡大(ただし町税等に未納がある場合は支給停止する場合があります) 実績 平成22年度 66,602,283円(33,471件) 平成23年度 61,978,443円(34,599件)		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	現行どおり事業継続予定		

基本目標1 1-(3)-②	小児救急医療の充実	P38	福祉健康課(保健センター)
内容	平成22年度から1市1町(吉川市、松伏町)で小児時間外(初期救急)診療を行います。		
実績と課題	平成22年度からは1市1町(吉川市、松伏町)による共同事業で、吉川松伏医師会の協力を得て小児時間外(初期救急)診療を行っている。平日の19時から22時までで、土、日、祝祭日、お盆、年末年始を除き平成24年度は242日実施し受診、電話相談あわせて744件実施した。 1日平均2.7件の受診状況での現状の委託料のなかでは赤字となっていることから、事業の継続に向けて委託料の見直しが課題。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	1市1町(吉川市、松伏町)による共同事業で今後も吉川松伏医師会の協力を得て、引き続き小児時間外(初期救急)診療を行っていく。今後も広報紙やホームページなどにより小児時間外(初期救急)診療のPRして、事業の継続を図っていく。		

2 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

(1) 次世代の親の育成(思春期保健を含む)

基本目標1 2-(1)-①	小児生活習慣病予防の推進	P40	教育総務課
内 容	近年増加している児童・生徒の生活習慣病の予防のため、学校において指導の充実を図ります。		
実績と課題	実施しております。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(1)-②	中学校における性教育の、推進	P40	教育総務課
内 容	中学校において、生徒、保護者、教職員を対象に、性感染症・エイズに関する基礎知識や感染症予防対策を啓発するための講演会を行います。また、指導者の確保に努めます。		
実績と課題	学校の教員の指導で足りるかもしれません。		
現在の進捗状況	5 未着手		
次期計画の 方針と目標			

(2)子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境などの整備

基本目標1 2-(2)-①	基礎を理解する指導計画の改善	P40	教育総務課
内 容	基礎・基本を確実に定着させるための指導方法について、工夫・改善し、評価基準について見直します。		
実績と課題	常に指導方法の工夫改善に努めております。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-②	個に応じた多様な指導方法の充実	P40	教育総務課
内 容	町内5校に町非常勤講師を派遣し、習熟度別学習や少人数指導、チーム・ティーチング(TT)などを積極的に取り入れ、個に応じたきめ細やかな指導の充実に図ります。		
実績と課題	教育支援員を配置しております。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-③	教育相談体制の充実	P40	教育総務課
内 容	適応指導教室の設置や指導員の増員により、各校における教育相談担当者による不登校などに対する相談体制をさらに充実します。		
実績と課題	実施しております。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-④	学校保健担当者会の開催	P40	教育総務課
内 容	町教育委員会、学校医、校長および学校保健担当者(養護教諭)が連携をとりながら、複雑・多様化する児童生徒の心身の問題に対応します。		
実績と課題	教育委員会職員は参加していませんが、各校で学校保健委員会を開催しており、学校医をよぶこともあります。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑤	英語指導助手(ALT)の活用	P40	教育総務課
内 容	英語指導助手(ALT)を全町立小学校へ派遣し活用することにより、指導内容の充実を図るとともに、人材の確保に努めます。		
実績と課題	3校に1名、配置しております。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑥	外部人材の活用	P40	教育総務課
内 容	町立小中学校の活性化を図るため、スクールボランティアやゲストティーチャーなど、外部人材の積極的な活用を推進します。さらに、学校応援団事業などと連携をとりながら人材の確保に努めます。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑦	道徳教育の充実	P41	教育総務課
内 容	豊かな体験やふれあいの機会を教育活動に取り入れ、人間としての生き方を学ぶ道徳教育を推進するとともに、充実した体験活動やふれあい活動の確保に努めます。		
実績と課題			
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑧	多様な体験活動の機会の充実	P41	教育総務課
内 容	小学校のクラブ活動の一環として、地域の牽好者から指導を受けるグランドゴルフを取り入れるなど、保護者や地域の人々とともに児童・生徒が活動できる体験活動の充実を図ります。学校応援団事業などと連携をとりながら人材の確保に努めます。		
実績と課題	金小で実施している。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑨	芸術鑑賞会の実施	P41	教育総務課
内 容	音楽鑑賞会・演劇鑑賞会などを各学校で実施するとともに、小規模の学校における鑑賞会の費用の確保に努めます。		
実績と課題	小学校で、チェロ演奏会を実施している。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑩	体育の授業の充実	P41	教育総務課
内 容	松伏町体力向上推進委員会において、児童生徒の体力や体位の分析を行い、実態に応じた体力向上への取り組みを推進します。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑪	運動部活動の支援	P41	教育総務課
内 容	専門的な実技指導力を備えた外部指導者を派遣することにより、運動部活動の充実を図ります。また、専門的な実技指導力を備えた外部指導者の確保に努めます。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑫	教員研修の充実	P41	教育総務課
内 容	教員の資質向上のための校内研修、年次別研修の充実を図ります。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑬	安全管理の充実	P41	教育総務課
内 容	子どもの安全教室や、スクールガードリーダーを中心に各校の安全ボランティアがパトロール活動を行うパトロール事業を実施します。小学校入学児童に防犯ブザーを配布するなど、子どもの安全確保に努めます。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑭	私立幼稚園就園奨励費補助の実施	P41	教育総務課
内 容	入園料および保育料の減免を行う私立幼稚園の設置者を対象に補助金の交付を行います。		
実績と課題	町内外の私立幼稚園に対し、補助金の交付が迅速にできたと思われる。国の制度改正が激しく、理解していただくのに時間を要した。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑮	開かれた学校づくり	P41	教育総務課
内 容	校長が推薦し、教育委員会が委嘱している学校評議員について、評議員会を開催し、地域の声を学校経営に反映させるなど「開かれた学校づくり」を推進します。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(2)-⑯	学校などにおける「食育」の推進	P41	教育総務課 福祉健康課(保健センター)
内 容	保育所(園)や幼稚園、学校において、食事のマナーや朝食をとることの大切さなど年齢に応じた「食育」を保護者とともに進めていきます。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

(3)家庭や地域での教育力の向上

基本目標1 2-(3)-①	相談体制の整備・充実	P42	教育総務課
内容	各中学校区に配置されている「学校生活相談員」が保護者の相談に随時対応します。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標			

基本目標1 2-(3)-②	学校開放などによる施設の活用	P42	教育文化振興課
内容	休日などに校庭や夜間の体育館などを町民に開放し、各種スポーツ団体に活動の場を提供します。		
実績と課題	町内小中学校5校の体育館、校庭を開放し、各種スポーツ団体の活動の場所を提供した。 24年度利用件数:延べ 4,027件		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	町内小中学校5校の体育館、校庭を開放し、各種スポーツ団体の活動の場所を提供する。		

基本目標1 2-(3)-③	子ども会など地域活動の充実	P42	教育文化振興課
内容	松伏町子ども会育成会連絡協議会が、単位子ども会相互の情報交換を行い、「みんなであそぼう」、「親子映画会」、「土手すべり」、「彩の国かるた大会」などの子ども向け事業を実施します。また、子ども会会員の確保に努めます。		
実績と課題	平成24年度は年3回の連絡委員会で単位子ども会相互の情報交換を行い、「みんなであそぼう」、「親子映画会」、「土手すべり」、「彩の国かるた大会」などの子ども向け事業を実施しました。		
現在の進捗状況	3 やや遅れている(50%程度)		
次期計画の方針と目標	現在の会員数が64人で、会員の確保が課題である。		

基本目標1 2-(3)-④	スポーツ少年団活動の支援	P42	教育文化振興課
内容	「少年野球大会」、「サッカー大会」、「ミニバスケット大会」などの事業を行うなど、スポーツ活動を通じた心身の健康づくり、体力づくりを目的としたスポーツ少年団活動について、民間団体と連携をとりながら支援に努めます。		
実績と課題	・25年度は、「少年野球大会」、「少年団サッカー大会」、「ミニバスケット大会」、「バレーボール大会」、「ふれあい駅伝大会」などの事業を行った。 ・会員数は248人。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	少年野球大会、サッカー大会、ミニバスケット大会、バレーボール大会などの各部会の事業を支援する。 少年団事業である、「ふれあい駅伝大会」の開催を支援する。		

基本目標1 2-(3)-⑤	スポーツ教室などの開催	P42	教育文化振興課
内 容	「子ども水泳教室」、「スナッグゴルフ教室」など、スポーツ活動を通じた心身の健康づくり、体力づくりを目的としたスポーツ教室などを開催します。		
実績と課題	社会体育事業として、「子ども水泳教室」、「カヌー&水辺の安全教室」「町民体カテスト」「ロードレース大会」などを開催し、子どもたちの健康づくり、体力づくりを図った。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	スポーツ大会 2事業(町民体カテスト、ロードレース大会) スポーツ教室 2事業(子ども水泳教室、カヌー&水辺の安全教室)		

基本目標1 2-(3)-⑥	職場体験の充実	P42	教育総務課
内 容	社会体験チャレンジ推進事業として、中学校期におけるさまざまな職場での体験活動を推進し、「職業」や「仕事」に対する意識を啓発します。さらに、受け入れを行う事業所の確保に努めます。		
実績と課題	各中学校3日間行っている。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標			

基本目標1 2-(3)-⑦	思春期ふれあい体験学習の充実	P42	教育総務課、福祉健康課
内 容	中高生を対象にした保育所(園)、幼稚園における「乳幼児ふれあい体験」の充実を図り、受け入れを行う施設の確保に努めます。		
実績と課題	松伏中では、名称は違うが、家庭科の授業の中で実施している。		
現在の進捗状況	3 やや遅れている(50%程度)		
次期計画の方針と目標			

基本目標1 2-(3)-⑧	地域交流事業の充実	P42	教育総務課、福祉健康課
内 容	学校支援ボランティアの活用など、地域の人材や素材の授業への活用と地域との交流を推進します。中高年の方が児童館や学校などで子どもとの世代間交流の場の実施に努めます。		
実績と課題	松小 昔の遊び指導、金小 三世代交流グラウンドゴルフ大会、二小 コミコミキッズなど多世代交流を行っているほか、通学時の見守りを行っている。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標			

基本目標1 2-(3)-⑨	保育所(園)、幼稚園と小学校の連携	P42	教育総務課、福祉健康課
内 容	保育所(園)、幼稚園と小学校の円滑な連携を図るため、連絡協議会を開催し、また授業参観、保育参観などを相互に行い情報交換をさらに充実します。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標			

(4)子どもを取り巻く有害環境対策の推進

基本目標1 2-(4)-①	健全育成に関する啓発事業	P43	福祉健康課
内 容	青少年の健全育成に関する啓発紙を配布します。		
実績と課題	啓発紙は発行していないが、青少年健全育成協議会において青少年の非行防止に関する事業や活動等を行っている。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	標語・作文募集、善行賞表彰などを通じて、青少年の健全育成、非行防止に関する啓発に努める。 新規事業として統合する(別紙2参照)		

基本目標1 2-(4)-②	街頭補導活動	P43	福祉健康課
内 容	学校との協働により特別指導委員会が通学路や公園などの見回りや補導活動を行うほか、各地区において青少年指導員が巡回パトロールを行うなど、問題行動の早期発見と未然防止に努めます。		
実績と課題	学校と特別指導委員会が連携し、定期的に通学路や公園の見回りを行っている。 各地区において、青少年指導員が巡回パトロールを行っている。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	学校、町民等と連携し、通学路や公園の見回りを行い、児童生徒の安全確保に努める。 新規事業として統合する(別紙2参照)		

基本目標1 2-(4)-③	有害図書立入調査の実施	P43	福祉健康課
内 容	毎年、青少年育成推進員が町内のコンビニエンスストアの見回りを行い、有害図書などの陳列方法・表示などについて、埼玉県青少年育成条例の啓発を行います。		
実績と課題	不定期に町内のコンビニエンスストアを見回り、県条例の啓発を行った。 学校・教育関係選出の推進員がいないため、小中学校と連携した活動は行っていない。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	なし(埼玉県が青少年育成推進員の今後の在り方を検討中のため) 新規事業として統合する(別紙2参照)		

基本目標1 2-(4)-④	社会を明るくする運動の推進	P43	福祉健康課
内 容	年2回、街頭キャンペーンを行うとともに、「社会を明るくする町民の集い」を行います。		
実績と課題	毎年、「社会を明るくする町民の集い」を行っている。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の 方針と目標	なし(①を含む) 新規事業として統合する(別紙2参照)		

基本目標1 2-(4)-⑤	小中学校における薬物乱用防止教育の推進	P43	教育総務課
内 容	小中学校め保健学習において、指導法の工夫を図るほか、中学校において専門家を講師として講演会を開催し、生徒に薬物乱用防止を啓発します。また、指導者の確保に努めます。		
実績と課題	行っている		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標1 2-(4)-⑥	デートDVに関する啓発活動	P43	教育総務課、福祉健康課
内 容	学校や地域において、中高生を中心にデートDVに関する啓発に努めます。		
実績と課題	県教委からのリーフレットを配布している		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

基本目標2 にこにこ子どもを育てるまち

1 地域における子育ての支援

(1)地域における子育て支援サービスの充実

基本目標2 1-(1)-①	保育所(園)・幼稚園における子育て相談	P45	教育総務課、福祉健康課
内容	保育所(園)、幼稚園において保護者からの相談に対応するとともに、情報提供や助言などを行います。		
実績と課題	各保育所(園)において、定期的に子育て育児相談を実施している。 ※幼稚園については、公立幼稚園がなく、私立幼稚園の指導・監督の権限がないので把握していない。また、相談事業への支援もできない。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	引き続き、保護者からの相談対応や情報提供、助言などを積極的に実施していく。		

基本目標2 1-(1)-②	保育所(園)・幼稚園の園庭開放	P45	教育総務課、福祉健康課
内容	地域の未就園児を対象に、親子登園を呼びかけ、在園児の保育活動への参加や専門講師による講演などを通して保護者の子育てを支援します。		
実績と課題	町内全ての保育所(園)で定期的に園庭開放等を実施。保護者の子育てを支援している。 ※幼稚園については、公立幼稚園がなく、私立幼稚園の指導・監督の権限がないので把握していない。また、相談事業への支援もできない。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	引き続き、保護者の子育てを支援していく。		

基本目標2 1-(1)-③	親子サポートグループの支援	P45	福祉健康課
内容	子どもを安心して生み、育てられる環境を地域ぐるみでつくるため、有資格者や子育て経験者による一時預かりを行う民間グループを支援します。また、町のホームページや広報まつぶしなどで情報提供を行います。		
実績と課題	子どもを安心して生み、育てられる環境を地域ぐるみでつくるため、有資格者や子育て経験者による一時預かりを行う民間グループについて地域子育て支援センター等で情報提供。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	引き続き、親子サポートグループの活動を支援していく。		

基本目標2 1-(1)-④	幼稚園における子育てサークルの支援	P45	教育総務課
内 容	幼稚園の余裕教室を活用し、子育てサークルに貸し出すなど、子育てサークル活動を支援します。		
実績と課題	公立幼稚園がなく、私立幼稚園の指導・監督の権限がないので把握していない。また、支援もできない。		
現在の進捗状況	1 完了(100%) 2 順調(70%以上) 3 やや遅れている(50%程度) 4 遅れている(30%程度) 5 未着手		
次期計画の方針と目標			

基本目標2 1-(1)-⑤	ファミリー・サポート・センターの充実	P45	福祉健康課
内 容	子育ての援助を受けたい方(利用会員)と子育ての援助をしたい方(提供会員)が会員となり地域での子育てを支援する「ファミリー・サポート・センター」を引き続き運営するとともに、町のホームページや広報まつぶしなどで情報提供を行います。さらに、提供会員への研修参加体制を整えます。		
実績と課題	子育ての援助を受けたい方(利用会員)の登録数も増え、子育ての支援が充実。提供会員への研修体制を整え会員の増員に努めます。 実績 22年度 提供会員23人、利用会員258人 23年度 提供会員23人、利用会員265人 24年度 提供会員31人、利用会員330人		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	子育てを支援するファミリー・サポート・センターを引き続き運営するとともに、町のホームページや広報まつぶしなどで情報提供を行います。さらに、提供会員への研修参加体制を整えます。		

(2) 保育サービスの充実

基本目標2 1-(2)-①	保育所(園)における保育サービスの充実	P45	福祉健康課
内容	待機児童の解消に努めるとともに、保護者のニーズにあわせて保育の質の向上をめざします。延長保育、一時保育などの保育サービスの充実を図ります。軽度の障がいのある児童の受け入れを拡大することに努めます。		
実績と課題	平成23年度より待機児童ゼロを継続中。 延長保育: 町内全ての保育所(園)で実施。延長時間は18:30~19:00の30分。 一時保育: 町内2カ所の保育所(園)で実施。平成25年度実績、実利用児童数: 7人、延利用日数: 142日 障がい児保育: 平成25年度は町内2カ所の保育所(園)で実施。平成25年度実績、7人。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	引き続き、待機児童ゼロを継続し、保育サービスの充実を図る。 障がい児保育については、入園希望がある場合、町内全ての保育園で実施していく。		

基本目標2 1-(2)-②	幼稚園における預かり保育の充実	P46	教育総務課
内容	幼稚園に通う児童について、働く保護者のため、通常の保育時間が終了した後の預かり保育の充実を図ります。		
実績と課題	公立幼稚園がなく、私立幼稚園の指導・監督の権限がないので把握していない。また、支援もできない。		
現在の進捗状況	1 完了(100%) 2 順調(70%以上) 3 やや遅れている(50%程度) 4 遅れている(30%程度) 5 未着手		
次期計画の方針と目標			

基本目標2 1-(2)-③	保育所(園)地域活動事業	P46	福祉健康課
内容	保育所(園)、幼稚園の有する専門的機能を活用し、世代間交流や異年齢交流などを行います。		
実績と課題	町内の施設、「特別養護老人ホーム 三戸里園」「かるがもセンター」「介護老人保健施設 なのはなの里」、「ふれあいセンターかがやき」で実施されているふれあいデイサービスにおいて、通園児が通所者との交流をしています。 ■平成25年度実績(予定含む): 三戸里園 年間12回、かるがもセンター 年間5回、かがやき 年間7回、なのはなの里 年間7回		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	引き続き、世代間交流や異年齢交流などを行っていく。		

基本目標2 1-(2)-④	保育所(園)、幼稚園一体化の促進	P46	福祉健康課
内 容	すべての子どもの最善め利益を保障するために、保育所(園)・幼稚園との一体化(認定こども園)をめざします。		
実績と課題	平成20年4月から、埼玉県内認定第1号として、まつぶし幼稚園とこどもの森保育園を一体化した認定こども園「こどものもり」がスタート。平成27年4月からは、大川戸幼稚園とみどりの丘保育園を一体化し、町内2園目の認定こども園がスタートする予定。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	平成27年4月からの大川戸幼稚園とみどりの丘保育園を一体化を進めていく。		

基本目標2 1-(2)-⑤	学童クラブの充実	P46	福祉健康課
内 容	放課後に保護者のいない家庭の児童を預かる学童クラブの充実に努めます。		
実績と課題	平成22年度に新たな施設整備を行い、それまで305人であった定員を355人まで増加した。 このことにより、高学年も含め、放課後保育を必要とする全ての児童を預かることができるようになった。 21年度現状値 305人 26年度目標値 360人 25年度現状値 355人		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	放課後保育を必要とする児童に、健全な遊びや多様な体験活動の機会を提供する。そのため、指導員を各種研修会に派遣し、知識の習得と資質の向上を図る。		

(3)子育て支援のネットワークづくり

基本目標2 1-(3)-①	子育て支援ガイドの作成	P46	福祉健康課(保健センター)
内 容	子育て支援情報をまとめた子育てガイド「元気に育て!まつぶしっ子」を作成し情報の充実に努めます。また、各乳幼児健康診査、新生児訪問、相談業務などにおいて配布するほか、福祉健康課、児童館、保健センターなどでも配布します。		
実績と課題	子育て支援の情報をまとめた「元気に育て!まつぶしっ子」を作成し、乳幼児健康診査時や児童館などの公共施設に配布。福祉健康課で作成した「子育て支援マップ」を新生児訪問やこんにちは赤ちゃん訪問にて配布。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	今後も子育てガイドの情報の充実に努める。		

(4)児童の健全育成

基本目標2 1-(4)-①	「ワクワクキッズタウン」ミニまつぶしの開催	P46	教育文化振興課
内容	さまざまな職業を子ども自ら選択し楽しく働くなど、子どもたちが企画から参画し、年齢の異なる人と話し合いながら子ども自身が楽しめるまちを創り上げる「ワクワクキッズタウン」ミニまつぶしの開催を支援します。		
実績と課題	平成19年度から実施しており、今年度は6回目の開催となる。課題としては、参加する子供たちの不正行為や、保護者の手出し及び口出しが目立つことから、ルール厳守の徹底が必要である。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	多数の大人サポーターや学生スタッフと連携した町ぐるみのイベントにしていきたい。		

基本目標2 1-(4)-②	「子育て文化のまちづくり」などの開催	P46	教育文化振興課
内容	幼・保・小・高校等が出演する「未来を奏でるコンサート」・むかしの遊びを体験する「遊び体験」等を実施しています。		
実績と課題	平成14年度から毎年1回実施しており、年々参加者数が増加している。反面、会場である中央公民館のみでは手狭となってきたことから、今後、対策が必要となる可能性がある。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	子どもたちに様々な体験をする場を提供し、文化のまちづくりへの関心を高めるためのイベントにしていきたい。		

基本目標2 1-(4)-③	児童館運営の充実	P46	福祉健康課
内容	児童館、「ちびっこランド」において、子ども自身の発見と創造、仲間づくりができるよう、さまざまな行事や教室を開催します。また、遊びを通じて親子で体を動かす運動など子どもの年齢に応じた運動事業の実施を促進します。		
実績と課題	指定管理者によりさまざまな行事や教室が開催されている。 少子化の影響で利用者数は年々、減少傾向にある。(21年度 62,554人、24年度 53,526人)		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	利用者ニーズを踏まえた取り組みを進める。 児童の健全育成に向けた多様な遊びや体験活動の機会を提供する。		

基本目標2 1-(4)-④	公民館を利用した子ども・親子向け講座の開催	P47	教育文化振興課
内 容	子どもの学習の場や居場所づくりとして、公民館を活用し、「作って遊ぼう」、「夏休み子ども映画会」、「子ども人形劇鑑賞会」などの子どもや親子を対象とした講座を開催します。		
実績と課題	予定していた事業は、概ね実施してきたが他の施設とのブッキングなどのせいか、折角の人形劇鑑賞会などの参加者が少なくもったいない気がしています。宣伝だけでなくほかの施設との調整も必要である。24年度9事業29回375名参加。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	単なる宣伝だけでなくほかの施設との調整もしつつ、人集めもしていきたい。		

基本目標2 1-(4)-⑤	図書館のおはなし会の開催	P47	教育文化振興課
内 容	サークルの協力を得て、毎月2回、幼児、小学生を対象に絵本、紙芝居の読み聞かせを実施するとともに、サークルの会員の確保に努めます。		
実績と課題	毎月第2・第4土曜日の午後赤岩地区公民館で実施しているが、ボランティアの方の増員も必要である。24年度19回135名参加。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	読み手のボランティアの方の養成を含め、自然と子どもたちが集まってくるようなおはなし会にしていきたいと思う。		

基本目標2 1-(4)-⑥	松伏町ジュニアリーダーのボランティア活用	P47	教育文化振興課
内 容	中高生がジュニアリーダーとなり、小学生を対象にボランティア活動を行います。また、参画への呼びかけに努めます。		
実績と課題	主催事業:サマーキャンプ(平成24年度 参加者22人 ジュニアリーダー6人) 協力事業:松伏町子ども会育成会連絡協議会、松伏町児童館、松伏町文化のまちづくり実行委員会等の事業への協力		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	平成24年度の会員数が12人であり、会員数の確保が課題である。		

基本目標2 1-(4)-⑦	高齢者と子どもの交流イベントの開催	P47	福祉健康課
内 容	世代間交流事業として、町内の保育所(園)、幼稚園の児童と地域の高齢者との交流を図り、趣味や生きがいをもてる場を提供します。		
実績と課題	町内の施設、「特別養護老人ホーム 三戸里園」、「介護老人保健施設 なのはなの里」及び「ふれあいセンターかがやき」で実施されているふれあいデイサービスにおいて、園児が通所者との交流をしています。 ■平成25年度実績(予定含む): 三戸里園 年間12回、なのはなの里 年間7回、ふれあいデイサービス 年間7回		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	引き続き、高齢者との交流などを行っていく。		

基本目標2 1-(4)-⑧	松伏町生徒指導連絡協議会の開催	P47	教育総務課
内 容	関係機関・団体が連携して生徒指導を推進し、児童生徒のいじめ、非行を防止するため、協議会を開催し、情報交換を行います。		
実績と課題	吉川市と合同で、年に2回生徒指導主任会を開催している。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標			

基本目標2 1-(4)-⑨	子ども手当の支給	P47	福祉健康課
内 容	児童手当法に基づく手当の支給を行っています。新制度に移行後は、法律に基づいて対象者への支給を継続します。		
実績と課題	延児童数及び支給金額 22年度 52,218人、632,515千円 23年度 53,008人、655,764千円 24年度 51,821人、571,291千円		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	制度に基づいた児童手当支給を実施する。		

基本目標2 1-(4)-⑩	就学援助費の支給	P47	教育総務課
内 容	経済的理由により就学困難と認められる児童生徒のまたは保護者に、学用品などの経費の一部補助を行います。		
実績と課題	<p>多数の児童生徒の就学に対し、十分に支援できたと思われる。</p> <p>保護者への制度の周知を徹底し、申請漏れを防いだ。</p> <p>課題としては、当初申請(4月認定)受付期間が短いため、事情により期間中に申請できない保護者が少なからず存在する。</p>		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	支給品目の増加について検討する必要がある。(PTA会費、部活動費等)		

2 職業生活と家庭生活の両立の推進

基本目標2 2-①	男女共同参画の推進	P50	企画財政課
内容	男女共同参画事業において、「仕事と生活の調和の実現(ワーク・ライフ・バランス)」に向けて、啓発活動の充実を図ります。また、女性への暴力をなくす運動などについて啓発活動を行います。		
実績と課題	「まつぶしコミュニケーションプラン」(松伏町男女共同参画基本計画)に基づき、その成果を検証しながら男女共同参画社会実現に向けた施策に取り組んでいます。啓発活動や法制度の周知、又、住民との共同による男女共同参画社会づくりセミナーを開催しました。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	男女共同参画社会の推進		

基本目標2 2-②	両親学級の充実	P50	福祉健康課(保健センター)
内容	父親の子育てへの参加を促すため、父親も子育てビデオ鑑賞、沐浴(もくよく)実習、妊婦疑似体験などできる「両親学級」を開催します。「両親学級」の内容の充実に向けて検討を行います。		
実績と課題	母親学級(4回コース)の4回目を土曜日に開催し、父親が参加しやすいようにしている。4回目は、子育てに関するビデオ鑑賞・沐浴実習・マタニティ体験などを行ない、父親の子育て参加を促すように努めた。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	父親も教室に参加しやすいよう・子育てへの参加を促すような内容で今後も実施する。また、父親へのアンケートを実施しながら、父親の満足度がより得られるような内容を検討していく。		

基本目標2 2-③	仕事と子育ての両立の推進	P50	教育総務課、福祉健康課
内容	仕事と子育ての両立の推進のため、保育所(園)の延長保育や一時保育の充実、 幼稚園における預かり保育の充実 、学童クラブの充実に努めます。		
実績と課題	保育所(園)の延長保育:町内全ての保育所(園)で実施。延長時間は18:30~19:00の30分。 保育所(園)の一時保育:町内2カ所の保育所(園)で実施。平成25年度実績、実利用児童数:7人、延利用日数:142日 学童クラブ:日曜祝日を除き最長18:30まで開所し、保護者の就労支援に努めた。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	引き続き、保育サービスの充実を図っていく。		

3 要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進

(1)児童虐待防止対策の充実

基本目標2 3-(1)-①	要保護児童対策地域協議会の活用	P53	福祉健康課
内容	平成21年度から要保護児童対策地域協議会を開催しています。関係機関が相互に連携をとりながら児童虐待の防止に努めます。また、定期的な会議の開催について検討を行います。		
実績と課題	要保護児童について随時ケース会議を開催、定期的の実務者会議、代表者会議を開催し、関係機関と連携しながら虐待防止に向け取り組んでいる。また、福祉健康課に専門知識を有する職員を配置し、相談体制の充実を図っている。実務者会議年2回、代表者会議 年1回のペースで開催している。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	関係機関が相互に連携をとりながら児童虐待の防止に努めます。また、今後も定期的に会議を開催していきます。		

基本目標2 3-(1)-②	虐待の早期発見と予防	P53	福祉健康課(保健センター)
内容	健康相談、健康診査、訪問指導などにおいて児童虐待の早期発見に努めるとともに、月2回、健康診査後にケース検討会議を開催し、心配なケースについて情報を共有し処遇の検討を行います。また、必要に応じ関係機関との連絡調整を行います。		
実績と課題	健康相談、健康診査、訪問指導などにおいて把握された虐待が疑われるケースについては、電話や訪問等においてフォローしている。また、健康診査終了後にケース検討会議を開催し、情報共有と処遇の検討ができています。女性相談等関係部署とのケース会議も設け、情報交換や支援方法の検討を行っている。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	継続		

基本目標2 3-(1)-③	虐待などに関する相談体制の充実	P53	福祉健康課
内容	保健師・こども家庭相談員による相談を実施するとともに、相談体制の充実を図ります。		
実績と課題	保健センターで保健師が相談を受けるほか、役場福祉健康課窓口にも専門知識を有する職員を配置し、相談体制の充実が図られている。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	継続		

基本目標2 3-(1)-④	女性相談の充実	P53	企画財政課
内 容	女性の自立と社会参加を支援するため、子育てをはじめ家庭内の悩み、人付き合いのストレス、離婚、裁判所や弁護士手続き、DV(夫やパートナーからの暴力)、デートDV、セクシャル・ハラスメントなど様々な相談に対して助言・支援を行います。		
実績と課題	女性相談・育児相談の開設。25年度より相談をお受けする曜日を拡大しました。(月曜日第1. 3. 5:午前9時30分～12時30分、水曜日毎週、土曜日第2. 4. 5:午後1時～4時)		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	相談・支援体制の充実		

(2)ひとり親家庭の自立支援の推進

基本目標2 3-(2)-①	児童扶養手当の支給	P53	福祉健康課
内 容	児童扶養手当法に基づく手当の支給を行います。		
実績と課題	受給者数 平成22年度 263人 平成23年度 284人 平成24年度 293人		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	一人親の母、父、または児童を養育する保護者に児童扶養手当を支給する。(所得制限あり)		

基本目標2 3-(2)-②	ひとり親家庭医療費補助	P53	福祉健康課
内容	18歳未満の児童を養育するひとり親家庭などが医療機関で診察を受けた場合、その診療費の保険診療分の一部負担金を助成します。		
実績と課題	支給状況 平成22年度 9,316,883円(3,855件) 平成23年度 10,265,862円(4,206件) 平成24年度 11,178,726円(4,335件)		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	母子家庭や父子家庭などひとり親家庭の方が医療機関等で診療を受けた場合、その医療費を助成(所得制限あり、自己負担額通院1,000円/月、入院1,200円/日)		

基本目標2 3-(2)-③	母子寡婦福祉資金貸付け	P53	福祉健康課
内容	「母子及び寡婦福祉資金貸付け制度」に関する受付業務を行います。		
実績と課題	埼玉県の実業です。町では、制度周知パンフレットを窓口で配布しています。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	現行どおり事業継続予定		

(3)障害児施策の充実

基本目標2 3-(3)-①	健診などによる早期発見・治療	P54	福祉健康課(保健センター)
内容	乳幼児健康診査などを総合的に判断し、必要に応じて二次検診、発育発達相談などのフォローの場を提供するほか、医療機関などを紹介し、その後の状況について確認を行います。また、健康診査後には、カンファレンスを開催し、多面的な検討を行います。		
実績と課題	二次健診・発育発達相談にて必要に応じフォローしている。医療機関への紹介や関係機関との連携もとり早期の支援に努めている。必要時、医療機関への紹介や関係機関との連携もっている。H24年度 発育発達相談 診察 64人、言葉 80人、運動 28人 発達障害が疑われる場合、保護者の受け入れられないことがあり、保護者の受容が課題。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	今後も継続して支援。保護者の気持ちを傾聴しつつ今後も支援していく。		

基本目標2 3-(3)-②	補装具交付	P54	福祉健康課
内 容	身体障がい児の失われた部位を補って日常生活を容易にするために、補装具を交付します。		
実績と課題	事業実施中。 24年度実績(障がい者含む) 購入費 17件(3,147,697円) 修理 2件(159,944円)		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も、障害者総合支援法に基づき、障がい者が日常生活を送る上で必要な移動等の確保や、就労場面における能率の向上を図ること及び障がい児が将来、社会人として自立自活するための素地を育成助長することを目的として、身体の欠損又は損なわれた身体機能を補完・代替する補装具費を支給する。		

基本目標2 3-(3)-③	日常生活用具給付	P54	福祉健康課
内 容	在宅で暮らす障がいのある子どもについて、訓練いす、入浴補助用具、移動用リフトなどの日常生活用具を給付または貸与します。		
実績と課題	事業実施中 24年度実績(障がい者含む) 422件(4,012,272円) ストマ用装具、紙おむつ、特殊便器、電気式たん吸引機、聴覚障害者用屋内信号装置 ※平成24年度から小児慢性特定疾患児に対する給付も開始。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も、障害者総合支援法に基づき、地域生活支援事業として日常生活用具給付事業を実施していく。		

基本目標2 3-(3)-④	居宅介護事業(ホームヘルプサービス)	P54	福祉健康課
内 容	家事援助や身体介護、外出時の付添いについてホームヘルパーの派遣を受けられる事業を行います。		
実績と課題	事業実施中 24年度実績(障がい者含む) 164件 11,859,929円		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も、障害者総合支援法に基づき、事業を実施していく。		

基本目標2 3-(3)-⑤	短期入所事業(ショートステイ)	P54	福祉健康課
内 容	在宅で暮らす障がいのある子どもを介護していた者が病気などで介護できない場合、施設に一時入所する事業を行います。		
実績と課題	事業実施中 24年度実績(障がい者含む) 136件 7,126,956円		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も、障害者総合支援法に基づき、事業を実施していく。		

基本目標2 3-(3)-⑥	短期保護委託料の助成	P54	福祉健康課
内 容	病気などの理由により、一時的に有料で介護を委託した場合、委託料を助成します。		
実績と課題	事業実施中 24年度実績(障がい者含む) 3名 167日 56,000円		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も、松伏町在宅心身障害者(児)短期保護委託助成要綱に基づき事業を実施していく。		

基本目標2 3-(3)-⑦	障害児(者)地域療育等支援事業	P54	福祉健康課
内 容	障がいのある子どもの地域での生活を支えるため、コーディネーターが発達の気になる児童や障がい児(者)および家族への療育相談や指導を行います。		
実績と課題	県事業。社会福祉法人東埼玉 中川の郷療育センターで事業を実施中。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も事業継続予定。		

基本目標2 3-(3)-⑧	障害児保育事業	P54	福祉健康課
内 容	保護者の就業、疾病などにより保育に欠ける障がい児を入所させ、障がいのない子どもとの統合保育を促進します。適切な職員の配置など、より安全・安心な保育の提供に努めます。		
実績と課題	町立第一保育所のほか、平成25年度からかしのき保育園でも実施。 平成25年度実績、7人。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	入園希望がある場合、町内全ての保育園で実施していく。		

基本目標2 3-(3)-⑨	特別支援学校放課後児童対策事業	P54	福祉健康課
内 容	特別支援学校に通学する障がい児の放課後の健全育成を図るため、児童クラブを運営するものに対して補助金を交付します。		
実績と課題	児童福祉法に基づく放課後デイサービスの利用により、この事業を利用する障がい児がいなくなったため現在は実施していない。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	事業の実施予定なし。		

基本目標2 3-(3)-⑩	タクシー利用券交付	P54	福祉健康課
内 容	障がい児にタクシー利用券を交付し、日常生活の利便と経済的負担の軽減を図ります。		
実績と課題	事業実施中 24年度実績(障がい者含む) 281人 1,621枚 1,150,660円		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も、障がい者(児)の日常生活の利便と経済的負担の軽減を図るため事業を実施していく。		

基本目標2 3-(3)-⑪	特別児童扶養手当の支給	P55	福祉健康課
内 容	心身に重度または中度の障がいのある児童(20歳未満の児童)を育てている養育者(父母など)に手当の支給を行います。		
実績と課題	特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、事業を実施中。支給は県が行っている。 受給者数 平成24年度 61人 平成25年度 63人		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も、特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、事業を実施していく。		

基本目標2 3-(3)-⑫	障害児福祉手当の支給	P55	福祉健康課
内 容	日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の重度障がい児(20歳未満)に対して手当の支給を行います。		
実績と課題	特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、事業を実施中。支給は県が行っている。 受給者数 平成24年度 15人 平成25年度 13人		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も、特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、事業を実施していく。		

基本目標2 3-(3)-⑬	在宅重度心身障害者手当の支給	P55	福祉健康課
内 容	在宅の重度心身障がい児で、障害児福祉手当などを受給していない方を対象として手当の支給を行います。		
実績と課題	事業実施中 24年度実績(障がい者含む) 377人 18,140,000円		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も、松伏町在宅重度心身障害者手当支給条例に基づき、埼玉県障害者生活支援事業補助金を活用し事業を実施する。		

基本目標2 3-(3)-⑭	重度心身障害者医療費助成	P55	福祉健康課
内 容	重度心身障がい児が医療機関を受診した場合の医療費の一部負担金を支給します。		
実績と課題	事業実施中 24年度実績(障がい者含む) 687人 61,241,209円		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	松伏町重度心身障がい者医療費支給に関する条例に基づき、埼玉県重度心身障害者医療給付費補助金を活用し事業を実施する。		

基本目標2 3-(3)-⑮	特殊教育就学奨励費補助 特別支援教育就学奨励費補助	P55	教育総務課
内容	特殊教育(特別支援教育)を受ける児童生徒を養育する世帯について、経済的負担を軽減するための補助を行います。		
実績と課題	特別支援教育を受ける児童生徒の就学に対し、十分に支援できたと思われる。 認定となる可能性があるものの未申請となっている者については、経済的に困窮していないため申請をしないと考えられる。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	支給品目の増加について検討する必要がある。(PTA会費、交通費等)		

基本目標3 みんなが子どもをつつむまち

1 子育てを支援する生活環境の整備

(1)安全な道路交通環境の整備

基本目標3 1-(1)-①	地域の道路の整備	P57	まちづくり整備課
内 容	道路の新設、改修に合わせ、安全な道路・歩道を整備します。		
実績と課題	都市計画道路河原町深町線の河原町工区の新設にあわせ両側に歩道を設置した。 町道74号線等の歩道設置を順次進めるとともに、ゆめみ野地区の歩道等について順次改修を行なっている。 課題として、今後大幅な予算増加が望めない中で今後の整備進捗に影響がある。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	安全・安心な道路環境を構築するため、道路の歩行者空間を確保する。		

基本目標3 1-(1)-②	通学路の安全確保	P57	まちづくり整備課
内 容	通学路の安全点検調査を行います。		
実績と課題	平成23年度に通学路安全総点検を実施した。 問題箇所13箇所のうち、9箇所は対応済みであり、平成27年度までに全箇所を完了予定である。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	通学路の安全確保のため、適宜点検を実施し必要に応じて対応する。		

基本目標3 1-(1)-③	交通安全設備の整備	P57	総務課、まちづくり整備課
内 容	街路灯、道路標識、誘導ブロック、ガードレール、カーブミラーなどを整備します。		
実績と課題	町民からの要望やパトロールにより必要に応じて交通安全施設の修繕を実施している。 課題として、今後大幅な予算増加が望めない中で今後の交通安全施設の整備に影響がある。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	街路灯、道路標識、誘導ブロック、ガードレール、カーブミラーなどの交通安全施設を整備します。 <<<上記の町道に係る3点をまとめてもよいのでは?>>> 例)子どもが安全・安心に活動できるよう、通学路などの道路環境の整備に努めます。		

(2)安心して外出できる環境の整備

基本目標3 1-(2)-①	建築物のバリアフリー化の推進	P57	まちづくり整備課
内 容	福祉のまちづくり条例により、公共施設などのバリアフリー化を推進します。		
実績と課題	主要な公共施設についてはバリアフリー対応済。 新設又は改修を行なう施設についてはバリアフリー化を行なうこととしている。 課題として、今後大幅な予算増加が望めない中で今後の整備進捗に影響がある。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	福祉のまちづくり条例に基づき、公共施設などのバリアフリーを推進します。		

基本目標3 1-(2)-②	安心して使える公園の確保	P57	まちづくり整備課
内 容	町民との協働により、遊具の安全性や公園の衛生状態を点検しながら清掃や樹木などの管理を進め、安全で衛生的な公園を確保します。		
実績と課題	年1回の遊具点検をはじめ、定期的な公園パトロールを実施し、安全で衛生的な公園管理を行っている。 また、公園の清掃等の作業については、一部地元の町民が担っているほか、必要に応じて町で実施している。 課題として、今後大幅な予算増加が望めない中で今後の維持管理に影響がある。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	町民等との協働により、適正な維持管理に努め、安全で衛生的な公園を確保する。		

基本目標3 1-(2)-③	まつぶし緑の丘公園の整備促進	P57	まちづくり整備課
内 容	まつぶし緑の丘公園の整備を促進します。		
実績と課題	平成25年度に水辺ゾーンが開園され、平成28年4月には全面完成すべく里山ゾーンの造成工事が順調に進んでいる。		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標	なし(平成27年度に整備が終了するため。)		

(3)安全・安心まちづくりの推進など

基本目標3 1-(3)-①	防犯設備の整備	P57	総務課、まちづくり整備課
内 容	道路整備に合わせて防犯設備を整備するほか、公園照明灯の増設を図り、交通事故の防止に努めます。		
実績と課題	公園の照明灯については増設していないが、適宜照明灯の修繕を行ない公園の適正な維持管理に努めている。		
現在の進捗状況	5 未着手		
次期計画の方針と目標	なし(公園照明灯については「安心して使える公園の確保」に含めてもよいのでは?)		

基本目標3 1-(3)-②	広報などによる啓発活動	P57	総務課
内 容	防犯意識の高揚を図るため、町のホームページ、広報まつぶしなどによる防犯に関する啓発活動を推進します。		
実績と課題	警察から提供される犯罪情報を町ホームページに掲載(随時更新) チカン等の被害発生時には、小学校、学童クラブ、児童館等へ情報提供するとともに、町ホームページ、マップメール、ツイッターにより被害防止を啓発		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	警察から提供される犯罪情報を町ホームページに掲載(随時更新) チカン等の被害発生時には、小学校、学童クラブ、児童館等へ情報提供するとともに、町ホームページ、マップメール、ツイッターにより被害防止を啓発		

2 子どもの安全の確保など

(1)子どもの交通安全を確保するための活動の推進,

基本目標3 2-(1)-①	交通安全教室の開催	P59	総務課
内 容	保育所(園)、幼稚園、小学校、中学校、公民館などで交通安全教室を開催します。		
実績と課題	各施設からの要望により適宜開催しています。また、各施設に対しても、繰り返し交通安全教育の実施を依頼しています。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	各施設からの要望により適宜開催しています。また、各施設に対しても、繰り返し交通安全教育の実施を依頼していきます。		

基本目標3 2-(1)-②	交通安全対策協議会の開催	P59	総務課
内 容	地域、関係機関、学校が連携した「交通安全対策協議会」を開催します。		
実績と課題	年2回(春・秋)に、定例的な交通安全対策協議会を開催しています。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	今後も年2回(春・秋)に、定例的な交通安全対策協議会を開催していきます。		

基本目標3 2-(1)-③	チャイルドシート等使用の普及啓発	P59	総務課
内 容	チャイルドシートの正しい着用についての調査、指導を実施します。3人乗り専用自転車に関する啓発に努めます。		
実績と課題	幼稚園・保育所等への保護者に対しチラシを配布 窓口でのチラシ配布 町ホームページ、マップメールにより啓発		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	引き続き、町ホームページ等により啓発活動に努めます。		

(2)子どもを犯罪などの被害から守るため活動の推進

基本目標3 2-(2)-①	防犯ブザーの配布	P59	教育総務課
内容	毎年、小学校就学児童に防犯ブザーを配布し、使用方法を指導します。		
実績と課題	トラック協会から配付されている。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標			

基本目標3 2-(2)-②	子どもの防犯教室の充実	P59	総務課
内容	警察など関係機関の協力の下、小・中学生(特に小学生)を対象に行っている防犯教室(不審者に遭った場合の避難訓練など)を充実させます。		
実績と課題	学童クラブにおいて防犯教室を行っています。		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の方針と目標	教育委員会や福祉健康課等と協力し、子どもの防犯対策を図っていきます。		

基本目標3 2-(2)-③	パトロール活動の推進	P59	教育総務課
内容	教職員やPTAが中心となり、通学路などのパトロールを行います。		
実績と課題	通学路にたつて、登下校を見守ることがある		
現在の進捗状況	2 順調(70%以上)		
次期計画の方針と目標			

基本目標3 2-(2)-④	「子ども110番の家」の指定	P59	教育総務課
内 容	痴漢、通り魔などの不審者による児童・生徒の被害を防ぐため、緊急避難場所として、町内各校で「子ども110番の家」を指定します。		
実績と課題			
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

(3)被害に遭った子どもの保護の推進

基本目標3 2-(3)-①	被害に遭った子どものケア	P59	教育総務課
内 容	適応指導教室に教育相談員3名を配置し、子どもや保護者を対象に電話や来室による相談を行います。		
実績と課題	している		
現在の進捗状況	1 完了(100%)		
次期計画の 方針と目標			

施策名	非行防止活動の推進	担当課	福祉健康課
施策内容 および目標	学校、警察、青少年育成団体、地域住民等が地域ぐるみで非行防止活動を行うための連携、協力を進める。 ・標語・作文募集、善行賞表彰を通じて、非行防止の啓発に努める。		

※現計画の基本目標1・2-(4)-①から④までを統合する。

施策名	障害児通所支援事業	担当課	福祉健康課
施策内容 および目標	児童福祉法に基づく障害児通所支援事業として、児童発達支援事業と放課後等デイサービスがあります。 放課後等デイサービスは、主に小学生以上から高校生までの学校に通っている障害児が学校の帰りや土曜日、日曜日、祭日などの学校休業日や夏休み、冬休みなどの長期休暇に利用する通所訓練施設になります。一方、児童発達支援事業は、障害をお持ちの未就学児を対象にした通所訓練施設です。 平成24年4月から実施。 平成24年度実績 放課後デイサービス 18人 児童発達支援事業 3人		

※基本目標2・3-(3)-⑨に替わる事業として実施。